

ちよだ 区議会 だより



No. 233
平成29年6月21日
編集: 区議会だより編集委員会
発行: 千代田区議会
〒102 - 8688 千代田区九段南1-2-1
☎ 3264-2111 内線3315
ファクシミリ 3288-5920



トップニュース Top News

区議会の新体制決まる!

千代田区議会は、5月24日に臨時区議会を開催し、新たな議長を選出しました。また、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会の委員構成を決定しました。

特別委員会については、「公共施設整備特別委員会」「マンションと地域コミュニティ活性化特別委員会」及び「お茶の水小学校・幼稚園の改築と周辺地域の整備特別委員会」は調査を終了し、新たに「福祉施設整備特別委員会」及び「都市基盤整備特別委員会」を設置しました。

なお、「オリンピック・パラリンピック対策特別委員会」及

び「議会のあり方に関する調査特別委員会」は継続することとし、各特別委員会の正副委員長を選任いたしました。



議長
松本 佳子



副議長
河合 良郎



議会運営委員長
嶋崎 秀彦



監査委員
小林 やすお

ごあいさつ

区民の皆さん、このたび議長に就任しました松本佳子です。どうぞよろしくお願いいたします。

女性議員の議長就任は、昭和51年12月、大先輩である天田マサ子第36代議長以来41年ぶり、二人目ということで、女性の視点を大切にしながら、議会運営に取り組んでまいりたいと考えております。

区政では、少子高齢社会のなか、子育てファミリー世帯の増加はあるものの、核家族化や地域コミュニティの衰退・ノーマライゼーションのより一層の具現化の必要性等により、子育て支援施策・高齢者施策・障害者施策の充実等重要かつ喫緊の課題が山積しております。

さらには、東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた各種施策の推進や、公共施設・区内建築物の更新にあたっての都市基盤整備の諸課題等も抱えております。

二元代表制の一翼を担う区議会といたしましては、これら

千代田区議会議長 松本 佳子

の課題解決に向け、皆様のご意見を真摯に受け止め、活発な議論を行い、区議会一丸となって取り組むとともに、開かれた区議会を目指し、区民の負託に応えてまいる所存です。

議長として、その責任の重大さに身の引き締まる思いではありますが、諸先輩をはじめ同僚議員のお力添えを賜り、区民福祉の向上と円滑な議会運営を目指して全力で取り組んでまいる決意でございます。

何卒、皆様の温かいご指導、ご鞭撻を心よりお願いを申し上げます。議長就任のご挨拶とさせていただきます。



議長略歴 松本 佳子(自由民主党議員団)

区議5期目。この間、子育て文教委員長、予算特別委員長、子ども施策特別委員長等を歴任。

主な内容

- 新しい常任委員会の構成 …… 2面
- 委員会の概要 …… 3面
- 委員会の構成等 …… 4面

提案された議案等

- ◆区長提出議案
 - ・報告、承認 …… 1件
- ◆議員提出議案
 - ・特別委員会設置等 …… 4件



●ホームページアドレス

<http://kugikai.city.chiyoda.tokyo.jp>

●メールアドレス

kugikai@city.chiyoda.lg.jp

*この区議会だよりは、区議会ホームページでもご覧になれます。区議会ホームページでは、「区議会日程」や「キッズページ」等を掲載しています。また、区議会の最新情報をお届けする「メールマガジン」も発行していますので、どうぞご利用ください。



<QRコード>

区議会だよりはCD版、点字版も作成しています。区内在住の方でご希望の方は、区議会事務局までご連絡ください。

☎3264-2111 内線3315

新しい常任委員会の構成が決まりました

企画総務委員会

(定数9名)



委員長
林 則行



副委員長
木村 正明



委員
岩佐 りょう子



委員
米田 かずや



委員
小枝 すみ子



委員
松本 佳子



委員
永田 壮一



委員
嶋崎 秀彦



委員
はやお 恭一

地域保健福祉委員会

(定数8名)



委員長
桜井 ただし



副委員長
寺沢 文子



委員
岩田 かずひと



委員
大串 ひろやす



委員
大坂 隆洋



委員
山田 丈夫



委員
飯島 和子



委員
河合 良郎

子育て文教委員会

(定数8名)



委員長
戸張 孝次郎



副委員長
たかざわ 秀行



委員
秋谷 こうき



委員
池田 とものり



委員
牛尾 耕二郎



委員
小林 たかや



委員
内田 直之



委員
小林 やすお

■ 委員会の概要

区長から提案される議案や区民の皆さんから提出される請願・陳情等、区議会が審議・調査する案件は多岐にわたっています。このため、分野ごとに委員会を設置し、専門的、効率的に調査を行います。

常任委員会



次の3つの常任委員会を設置し、それぞれの委員会で担当事項を専門的に調査します。

なお、千代田区議会委員会条例第2条により、議員は少なくとも1つ以上の常任委員となるものとされています。

企画総務委員会

環境まちづくり部（環境、道路、公園、河川、自転車利用、建築指導、清掃、リサイクル、都市計画、景観、住宅等を担当）、政策経営部（総務、条例、情報公開、職員の人事・給与、広報広聴、危機管理、災害対策、財産管理、区有施設の営繕、契約、政策立案、予算、情報システム等を担当）、会計管理者（収入・支出の審査、現金・物品等の出納保管、決算等を担当）、選挙管理委員会、監査委員及び区議会に関することならびに他の常任委員会の所管に属さないこと。

地域保健福祉委員会

保健福祉部（社会福祉、障害者の生活支援、高齢者の保健福祉、介護保険、国民健康保険、国民年金、高齢者医療、地域医療、保健衛生、感染症等予防等を担当）、福祉事務所及び地域振興部（商工振興・消費生活、地方との連携、国際平和、男女平等・人権、オリンピック・パラリンピック、文化振興、生涯学習、スポーツ振興、特別区税、コミュニティ振興、区民相談、戸籍・住民基本台帳、安全・安心事業、路上喫煙、出張所、統計調査等を担当）に関すること。

子育て文教委員会

教育委員会（幼稚園、保育園、こども園、小・中学校、中等教育学校、児童館、子どもの手当・医療費助成、児童・家庭支援センター、子ども発達センター、教育研究所等を担当）に関すること。

議会運営委員会



議会の運営をはじめ、議会の会議規則や条例等の制定改廃の他、議案や陳情の取り扱い等、議長の諮問事項について調査します。

特別委員会



特別委員会は、特定の問題について調査・検討する必要がある場合に、議会の議決によって設置する委員会です。

今臨時区議会では、3つの委員会が調査を終了し、新たに2つの委員会を設置しました。それぞれの委員会の主な内容についてお知らせします。

オリンピック・パラリンピック対策特別委員会

平成26年3月に設置され、これまでに皇居周辺地区の環境整備、バリアフリー化の徹底、自転車専用道の整備や歩道橋の撤去等の課題を整理してきました。

大会開催までの限られた時間内で、区民の気運を醸成しつつ、スピード感を持って確実に準備していくには、今後も、より一層、区と区議会が活発に議論し、具体的な検討を行う必要があるため、引き続き調査・検討を行います。

議会のあり方に関する調査特別委員会

平成27年5月に設置され、これまでに区民の視点に立った開かれた議会の実現のため、勉強会の開催、議決事件の追加、議場の大型スクリーンの活用等を実施してきました。

今後は、区民代表である議員一人ひとりが、区民にわかりやすい議会のあり方や、議会をより一層改革していくために、引き続き調査・検討を行います。

福祉施設整備特別委員会

高齢者や障害者に優しいまちづくりのため、多様な高齢者・障害者施設の整備が必要です。また休止中の箱根千代田荘等も区民福祉のため早急に活用策を示さねばなりません。

施設整備については、用地取得の困難性もあることから、全庁的な取り組みが必要であり、所管事項が多岐にわたるため、特別委員会を設置しました。

都市基盤整備特別委員会

区は、地域の特性を生かした魅力あるまちの創出に向け、区民や事業者等とともに、地域の整備に取り組んでいます。

しかし、所管事項が多岐にわたり、単独の常任委員会では十分な調査が困難です。

「都市計画マスタープラン」に基づく、環境負荷の少ないまちづくりに向けて、事象の一つひとつをより一層詳細に検討するため、特別委員会を設置しました。



